

http://www.kasamart-stone.jp/flow/caution.html こちらに詳しい「ストーンファイル®印刷データ作成時の注意点」がのっていますので、こちらもお読みください
当社では完全データ入稿を原則としています。完全データとは、当社で手を加える必要のないデータのことです。完全データで入稿していただくことによって余分な工程を省き、お求め安い価格設定にしています。
よく注意点を読んで、製作してください。

天

左

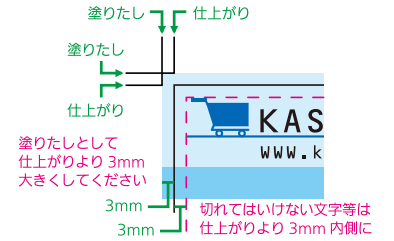
地

この商品は木材ハルプを使用せず、石(石灰石)を主原料としたストーン紙を使用しております。
森林資源・水資源保護、CO2地球温暖化対策に貢献できます。

ストーンペーパーであることをPRするのに、この文言を入れておくことをおすすめいたします。

仕上がりサイズ W180×H130

塗りたいと仕上がりについて ※図1



配置画像について

- ・画像は必ずCMYKモードもしくはグレースケールで作成してください。
- ・適正サイズは原寸サイズで350dpiです。
これ以上解像度をあげても印刷の仕上がりは変わりません。

必ず確認してください

作成時の注意点

- ・テンプレートを開き「別名保存」で、お客様のお使いのバージョンに保存し直してください。入稿の際は、PDF/X-4形式もしくはEPS形式で保存して入稿してください。
- ・レイヤーの「ご注意点」「仕上がり」「トンボ」は変更禁止です。「ここに作成してください」レイヤーに作成してください。



- ・仕上がり部分まで絵柄がある場合は、仕上がりより外側に3mm塗りたいをつけてください。※図1参照
- ・文字には必ずアウトラインをかけてください。(フォント検索でフォントが表示されない状態)
- ・線の太さは0.2pt以上にしてください。
- ・ヘアライン(塗りのみ)は印刷されません。必ず線設定をつけてください。
- ・プロセスで印刷の場合は、特色設定のない状態で入稿してください。
- ・切れてはいけない文字等は仕上がりより3mm内側に入れてください。※図1参照
- ・K100%のみのデータにオーバープリントが適用されます。適用したくない場合はK100%+C1%など他の色を1%設定してください。
- ・オーバープリント設定に関しては、お客様がモニターでご覧になっている状態を保証できませんので、ブラックのみに適用してください。(全てのオブジェクトを選択し、オーバープリントを解除する。)
- ・パターン機能を使用した場合、必ず「分割・拡張」の処理を行ってからご入稿下さい。分割・拡張処理を行わないと、パターン柄の位置がズれる可能性があります。